

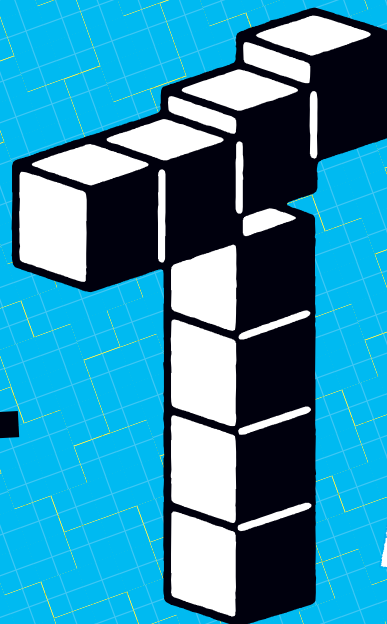
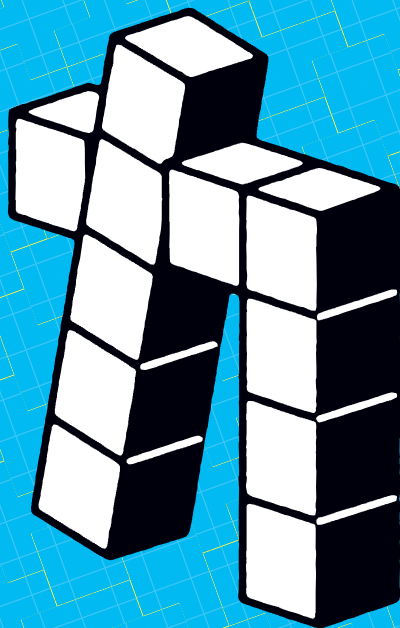
その始まりの一步！ サポートします。

KAAT
KANAGAWA ARTS THEATRE

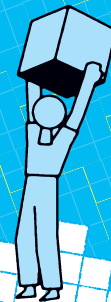
KAAT 神奈川芸術劇場 **カイハツ**



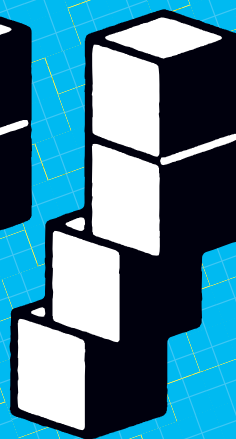
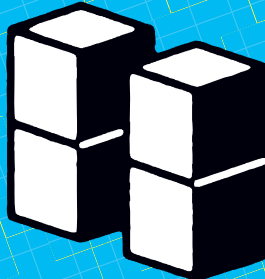
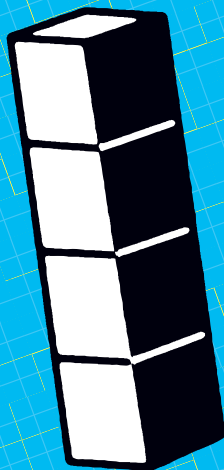
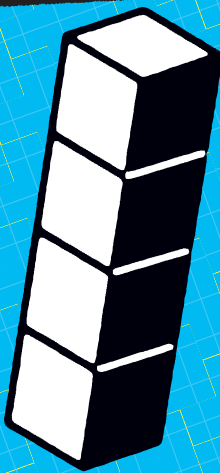
脳内で
思っていることを
誰かと試してみたい、
など



新しい人と
出会いたい、



2027年度 企画・人材カイハツ 参加者募集

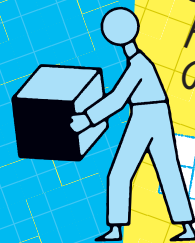


アーティストのみなさんの
アイデアの種を
「カイハツ」していく
企画です。

みなさまの
ご応募、
お待ちしております!!



KAAT神奈川芸術劇場では、2026年度に続き、
2027年度も企画・人材カイハツの
参加アーティストを募集します。



「カイハツ」とは…

KAATが2021年度より取り組んでいるプロジェクトです。劇場が常に考える場、豊かな発想を生み出す場となることを目指し、アーティストとともにクリエーションのアイデアをカイハツしていきます。新たな表現の実験、ジャンルを横断したアーティストの交流、様々な情報の収集など、以下のようなカイハツ活動を軸にして、創造活動の核を育てていくことを目指します。

企画・人材カイハツ

アーティストがその構想を試み、新たな出会いをもつ場として、上演を最終目的としない自由かつ実験的なクリエーション活動を行うことができる機会と空間を設けます。アーティストにとってはアイデアの種を試し育てる機会となり、劇場にとっては、新しい才能と出会うきっかけとなります。

戯曲カイハツ

国内外の戯曲発掘および情報収集、海外戯曲の翻訳等を行い、2か月に一度、KAAT内スタッフでリーディングを行っています。作品や劇作家の背景についてもリサーチし、作品への理解・戯曲へのリテラシーを深め、劇場での今後の上演の可能性を探ります。

創作プロセスカイハツ

既に上演が決まっている作品について、じっくり時間をかけてクリエーションしていく時間を育みます。戯曲・楽曲制作、ワークショップ、トライアウト公演など作品ごとに様々な方法で実施。稽古場と上演会場をもつ劇場の強みを生かし、数年間かけて作品を熟成させる創作過程を充実させ、豊かな成果を生み出します。

2026年度 企画者の感想

遊び心を持ってリサーチに集中

「まだ踊らない阿波踊り」

自分の頭の中にあった、まだぼんやりしていて、でもおもしろそうな気配のするものを、カイハツをきっかけに、一気に動かし始めることができました。リサーチ中に思いついたアイデアもすぐに相談できる環境があり、さまざまなサポートのおかげで、遊び心を持ってリサーチに集中できました。とてもありがたい環境でした。

まだ形にはなっていないけれど、心のうちでふつふつと湧いているものがある人にとって、それを思いっきり試すことができる、貴重な場だと思います。

濱口啓介(ボシロ舎)

ふんだんに立ち止まり、思考することが叶う場

「新作戯曲『3羽めの鳥たち』
二種の戯曲構造(Pinned / Air)を
用いた上演可能性の検証」

生活や創作の中でふと湧く疑問や仮定をもとに、ふんだんに立ち止まり、思考することが叶う場です。五日間、みんなで疑ってはトライしてを繰り返し、カイハツ主催者の心強いサポートのもと、新たな地平と出会うことができました。お稽古場があるということは、待ち合わせができるということ。かけがえのない仲間と、いろんなものを持ち寄り、語り、実験する。間違いなく、わたしの今後の創作人生に影響を与えてくれた豊かな経験でした。ぜひ、たくさんの方に出会っていただきたいです。

—川 華

芸術監督より

あなたの頭の中にある舞台芸術のアイデアを、実際に試してみたい。そんなアーティストのみなさまのトライアルをサポートするのがこの企画・人材カイハツです。どんなことを、どうして、どうやって試したいのかを詳しく教えてください。限りはありますが、KAAT神奈川芸術劇場が「人」「場所」「費用」をサポートします。2025年度より公募がスタートし、カイハツはいよいよアーティストのみなさまに大きく開かれました。ご応募くださったアーティストのみなさまのその創作熱と豊かな探求心は、劇場の未来に繋がります。KAAT神奈川芸術劇場を創造の場として活用していただき、みなさまの芸術活動が一層闊達になることを願っております。まだ行き場のないあなたのその素晴らしいアイデアをとにかくもう一度言葉にしてみてください。それだけでも大きな一歩になるかもしれません。あなたのご応募をスタッフ一同、劇場でお待ちしております。

KAAT神奈川芸術劇場芸術監督 長塚圭史

募集要項

対象者

- 舞台芸術分野において活動実績のある個人・団体(以降、「企画者」という)
- 以下の「参加条件」を満たしていること

参加条件

- 舞台芸術に関する自由な表現の実験を目的とした企画であること
※上演が最終目的である必要はありません
- KAAT内の稽古場(アトリエ)で実施が可能であること
- [実施期間(a~f)]のいずれかのうち、原則として、正味5日間で行えること
- 採択後は、企画者と劇場担当者が適宜、確認、相談のうえ、企画内容及び参加者を決定、進行すること

提出資料

- 指定の様式(右下の二次元コード先の応募ページよりダウンロードしてください)
- 企画書(追加したい場合のみ、A4サイズ2ページまで、様式自由)

※企画内容の他に、参加者や人数(予定)など現時点で考える具体的な内容を記載すること
※企画者のプロフィール、過去の活動記録など(映像資料はYouTubeなど動画共有サービスにアップロードの上、URLを提出すること。5分程度)

劇場のサポート体制

- KAAT内稽古場(アトリエ)の提供
原則:5日間、11時~18時(1時間の休憩含)
- 企画内容や参加者に関する相談、アドバイス
- 企画・運営費の提供
55,000円(税込)
- 参加費の提供
1日13,200円/人(税・交通費込み)
*企画予算には上限があります

採択件数

- 2027年度は3企画を予定

選考方法

- 提出された資料を基に、本事業の企画意図に沿って総合的に選考します。
選考過程においてヒアリングを行う可能性があります

留意事項

- 提出された資料は返却いたしません
- 審査の内容及び結果に関する質問はお受けできません

実施期間

下記のうち1期間(第3希望まで提出可能)

- a 2027年 11月15日(月)~21日(日)
- b 11月22日(月)~28日(日)
- c 12月 6日(月)~12日(日)
- d 12月13日(月)~19日(日)
- e 2028年 2月21日(月)~27日(日)
- f 3月 6日(月)~12日(日)

申込締切

2026年12月25日(金) 23:59

選考・結果通知

2027年1月下旬予定

応募方法

指定の様式に必要な事項をご記入のうえ、応募フォームよりお申し込みください。



https://www.kaat.jp/d/news_detail/3082